



この5月18日(土)と19日(日)に村上市民ふれあいセンターなどを会場に開催された「第7回全国スポーツクラブ会議in越後むらかみ」。およそ1000人という過去最多の参加者数となった今回の会議は、“3つのらしさ(総合型らしさ・新潟らしさ・村上らしさ)”を全面に出した手作り感と人情味あふれる会議となりました。

安定したクラブ経営に向けて 第7回全国スポーツクラブ会議in越後むらかみ

■「仲間」との共有

この会議は、全国スポーツクラブ会議実行委員会が主催で、全国の総合型地域スポーツクラブの役員や関係者などが一堂に会し、総合型地域スポーツクラブの将来像を探るとともに、人と人とのつながりの輪を広げ、

親睦を深めることを目的としています。

7回目となった今回は、村上市総合型地域スポーツクラブ連絡会(NPO法人希楽々、ウエルネスむらかみ、愛ランドあさひの市内3クラブで構成)が主管となって、「100年続くクラブを目指そう!」協働・融合

のまちづくり」をテーマに開催。全国各地の同じ志を持つ「仲間」とさまざまな情報を共有しました。

この2日間の会議で、参加者の皆さんが、それぞれ今後の活動に生かそうとする熱心な姿が見られました。

■クラブを続けていくために

18日は、午後1時からNSGグループ代表の池田弘氏による「人こそ力・人こそ未来」というテーマでNSGグループの成功例から、総合型地域スポーツクラブの経営に関する基調講演が行われました。

次に「多分野融合」をテーマに新潟医療福祉大学の西原教授をコーディネーターに医療関係者や教育関係者、まちづくりなどの分野から4人が参加してパネルディスカッションが行われました。

この日の最後は、「クラブの課題から解決へ」というテーマ

で8クラブの代表によるリレートークが行われました。

このリレートークには、市内3クラブの代表も参加して、それぞれが持つ課題を発表。次のバトンを受け取った他地域のクラブからの成功例を自分たちの参考にしようという熱心にトークを交わっていました。

19日は、午前9時前からNPO法人クラブネット(福島県黒須充氏による総合型地域スポーツクラブの今後の在り方についての講演がありました。

講演の後、「安定継続へのヒントを探る」というテーマで分科会が5つのグループに分かれて行われました。

各グループとも時おり笑いを交えつつ、自分たちのクラブを継続して経営していくための手段・方法を真剣に探っていました。

◆ 今回の会議は、市内3クラブが協働で開催。今後は3クラブの「つながり」を更に強化していきます。

また、本年度中に設立予定の荒川・山北地区の新たな組織とも手を取り合い、市内で同じ志を持つ「仲間」と共に、市内のスポーツ振興と地域の元気づくりに取り組んでいきます。

村上で初開催となった「全国スポーツクラブ会議」。事務局長であるNPO法人希楽々の渡辺優子さんに、お話を伺いました。

—この会議を村上市で開催することになった理由は

私がこの会議の発起人の1人で、この会議の実行委員として活動してきました。今回の開催地は、福島県南相馬市に決まっていたのですが、今年は開催できないことから、今回の開催の可否を実行委員会で議論していたときに「それならば」と思って手を挙げました。その後、3クラブでやろうとこれまでの経緯などを各クラブに話して「連絡会」として正式に立候補しました。

—この会議を始めたのは

これまで全国各地でクラブを立ち上げ、そこでの課題はクラブ内で解決しようとしてきましたが限界が見えてきたんです。そこから、今後は他のクラブと手を組んでネットワークを構築していかないと総合型は生き残れないという考え方に変わり始めたのでこの会議を始めたんです。各クラブとも課題はありますが、手をとって助け合っていこうという狙いがあります。

—この会議を開催することで得られる効果とは

他のクラブと交流せず、自分たちの地域に固執してしまっているクラブがあります。そういったクラブがこの会議に参加することで「人とのつながり」ができます。また、総合型というものを広く視ることができ、情報など「他クラブとの共有化」が図れると考えます。

—今回の会議を開催して

過去最大の参加者数ということで大変うれしく思います。クラブ間のネットワークづくりにより、参加しあう関係ができたことが大きな理由だと思います。3クラブ一緒になってがんばってきて良かったです。今回の会議には「人の力(マンパワー)」をたくさんいただきました。大勢の地域の人たちと3クラブの皆さんが、それぞれの役割をしっかりとこなして、会議の運営にあたってくれたことが一番うれしいです。皆さんのおかげでこの会議が開催できました。本当にありがとうございました。

クラブ同士の ネットワーク づくりが大切



渡辺 優子さん

NPO法人希楽々ゼネラルマネジャー。希楽々創設時より総合型地域スポーツクラブの事業や運営に尽力している。今回の全国スポーツクラブ会議の事務局長を務めた。

Photo Album フォトアルバム



ふれあいセンターのホールは参加者で埋め尽くされました



女性だけの分科会。気軽に話しができました



成功例は今後の参考に。盛況に終わったリレートーク

●問い合わせ

村上市総合型地域スポーツクラブ
連絡会 (NPO法人 希楽々)
村上市九日市501番地
(神林総合体育館)

☎66-8111 FAX 66-8112



休憩中の一コマ。スタッフの皆さんは明るくもてなしていました



若い人たち同士、笑顔で交流していました